

**令和2年度 地域発 元気づくり支援金【木曾地域】
36事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、木曾地域選定会議の意見を踏まえ、下記のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

（単位：千円）

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事業例
1	地域協働の推進	2	4,732	地域の魅力を発信するプロモーション映像の制作
2	保健、医療、福祉の充実	2	1,339	認知症への理解を深める研修会の開催
3	教育、文化の振興	5	4,421	大学生による放課後学習支援
4	安全・安心な地域づくり	1	697	火山防災に係る普及啓発と御嶽山の魅力発信
5	環境保全・景観形成	0	0	
6	産業振興、雇用拡大（小計）	23	40,602	
(1)	特色ある観光地づくり	16	29,084	木曾馬を活用した観光地づくりの推進
(2)	農業の振興と農山村づくり	5	9,566	新規就農を支援する講習会等の開催
(3)	森林づくりと林業の振興	2	1,952	木曾ひのきのつみきを活用した木工PR
(4)	商業の振興	0	0	
(5)	その他	0	0	
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0	
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	3	4,333	空き家を活用したアートイベントの開催
合 計		36	56,124	

2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額	備 考
市 町 村	17	24,701	
広 域 連 合	4	8,281	
公 共 的 団 体	15	23,142	地域づくり団体・NPO法人等
合 計	36	56,124	

【参考】

○ 当地域の要望状況：19団体から40件 66,370千円の要望がありました。

ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

「ONE NAGANO」はみんなで復興に取り組もうという合言葉
一人ひとりがそれぞれの立場で、できることからやってみよう！

木曾地域振興局企画振興課
 （課長）血脇 秀明 （担当）宮川 可南子
 電 話：0264-25-2212
 F A X：0264-23-2583
 E-mail kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和2年度 地域発 元気づくり支援金 【木曽地域】 採択事業一覧表

(令和2年5月7日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	上松町プロモーション映像制作事業	上松町	町の歴史や自然、名所、産業、ライフスタイルなどをワンストップ的に発信できるプロモーション映像を制作するとともに、SNSや動画配信サイトで発信し、町のブランド力向上を図る。 ①映像制作委託(3,102千円)	3,102	2,326	2,326	
2	地域協働の推進	ソフト・ハード	なぎそサークル発表会で南木曽町を元気に!	NPO法人なぎそチャレンジクラブ	町内の文化系サークルによる発表会をより安全に継続して実施していくため、設備の充実を図るとともに、プログラムを作成し広く配付することで、町民の文化活動の振興を図る。 ①プログラム印刷(55千円) ②アルミステージ(3,548千円)、音響機器一式(773千円)	4,376	3,283	2,406	
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト	ALL 南木曽! 健康推進プロジェクト	NPO法人なぎそチャレンジクラブ	健康増進事業の一環として町と連携して取り組んでいる「インターバル速歩講座」を、個人が容易に参加・継続できる仕組みを整備するため、計測器の購入及び歩行解析システムの開設・管理を行う。[3年目] ①計測器購入(979千円)、システム登録料(66千円)、システム使用料(119千円)、指導スタッフ派遣(99千円)	1,263	1,010	1,010	信州ACE
4	保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域の皆さんと一緒に認知症予防!	特定非営利活動法人のぞみの里	地域住民が認知症への理解を深めるための研修会を開催する。[3年目] ①講師謝金(400千円)、旅費(56千円)、使用料等(17千円)、印刷通信費(139千円)	612	329	329	生活基盤
5	教育、文化の振興	ソフト	ブックレット作成事業	木曽町	木曽町の偉人、石作駒石(いしづくり くせき)の功績を知ってもらうため、ブックレットを作成し、講師を招いての勉強会を開催する。 ①ブックレット作成(589千円)、講師謝金(10千円)	599	441	441	
6	教育、文化の振興	ソフト	Local Active-Learning Project 事業	木曽町	大学生による放課後学習支援として、夏期・冬期休暇中に加え、月1回の学習支援を小中学生に行うとともに、都市に出向き、中高生の学習環境や地域との関わりなどを学習。都内中学生との交流会等を実施する。[3年目] ①大学生講師旅費(365千円)、Tシャツ購入(50千円)、住宅借上料(275千円)、中学生旅費(386千円)	1,076	542	542	生活基盤
7	教育、文化の振興	ソフト・ハード	開田小学校水車小屋活用整備事業	木曽町	昔ながらの稲作作業を授業に取り入れるため、水路改修、造成工事、開田小学校水車小屋の周辺を整備する。[3年目] ①芝生植栽等(214千円)、水路集水桝蓋(22千円) ②水車修繕(1,210千円)	1,446	982	806	
8	教育、文化の振興	ソフト	木曽地域での実践的なマナビ事業	木曽マナビネットワーク	地域内外の人が交流しながら地域資源やその生かし方について学ぶ場を作るため、出張イベントや学び講座、実践型ワークショップを開催する。[2年目] ①広報費(318千円)、講師謝金(670千円)、講師旅費(195千円)、会場使用料(90千円)	1,412	1,129	1,129	若者のUIターン
9	教育、文化の振興	ソフト・ハード	木祖村文化財多言語案内事業	木祖村	村内にある文化財について、外国人を含めた多くの観光客に知ってもらうため、村ホームページにある各文化財の紹介を多言語翻訳し、それをリンクさせて表示する読み取りバーコード案内板を各拠点に設置する。 ①村ホームページ翻訳(440千円) ②案内表示板設置(1,760千円)	2,200	1,503	1,503	
10	安全・安心な地域づくり	ソフト	火山防災に関する知識の普及啓発と御嶽山の魅力発信事業	御嶽山火山マイスターネットワーク	御嶽山の防災対策の普及啓発や魅力発信を行うため、講演会やフィールドワークを開催する。また、噴火災害等の資料整理に必要な物品を購入する。[2年目] ①講師旅費(107千円)、講演会経費(112千円)、フィールドワーク経費(277千円)、アンケート物品等(36千円)、資料整理物品(340千円)	872	697	697	防災力・減災力
11	特色ある観光地づくり	ソフト	伊能忠敬と歩く中山道復刻事業	一般社団法人上松町観光協会	再現された中山道を紹介する案内マップを作成するとともに、モデルツアーを実施し、観光地づくりを推進する。[2年目] ①マップ製作(964千円)、モデルツアー講師謝金(40千円)、イベント保険(6千円)	1,010	807	807	観光地づくり
12	特色ある観光地づくり	ソフト	信州・上松イルミネーション事業	信州・上松イルミネーション実行委員会	冬期における観光誘客のため、孟宗竹とLED照明を組み合わせた「竹イルミネーション」を製作し、昨年度まで設置してきた町営マレットゴルフ場、上松駅前に加え、町内の企業・店舗・個人宅前に設置個所を広げて実施する。[3年目] ①制作用資材(358千円)、チラシ、ポスター(242千円)、竹イルミネーション配線工事(187千円)	787	629	629	観光地づくり
13	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	観光協会と地域住民が一体となった国際観光地づくり事業	一般社団法人南木曽町観光協会	妻籠宿に訪れる外国人観光客の流れを町内の他地域に波及させるため、田立の滝、柿其溪谷周辺スポットに英語表記の案内看板を整備するとともに、地域住民を対象に、外国人観光客への接遇等を学ぶ講習会を実施する。 ①講師謝金(256千円)、講師旅費(34千円)、講師宿泊費(55千円) ②誘導案内板(880千円)、総合案内板(812千円)	2,037	1,544	1,544	観光地づくり
14	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	東山公園環境整備事業	三留野地域振興協議会	南木曽町三留野地区にある東山公園の下層処理(高木等の枝打ち)と植栽により修整整備を実施。あわせて、樹名板や注意喚起看板を設置し、多くの利用者が公園を安全に楽しめる環境を整備する。[3年目] ①設計(319千円)、植栽(2,130千円)、自営用資材(334千円)、樹名板設置(115千円) ②注意喚起看板(499千円)	3,397	2,692	2,692	観光地づくり
15	特色ある観光地づくり	ハード	観光地づくりと景観整備	公益財団法人妻籠を愛する会	国際観光地である妻籠宿に訪れる観光客の満足度向上と更なる誘客を図るため、宿場内の民家を改修してシャワールームを設置するとともに、倒木等の危険のある巨木を修整して景観を整備する。 ②シャワールーム設置改修工事(2,992千円)、景観整備(1,065千円)	4,057	3,042	2,932	観光地づくり

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
16	特色ある観光地づくり	ソフト	見える木曾馬の里づくり事業(深化・研究強化ver)	木曾町	木曾馬を活用した観光地づくりを進めるため、試験放牧地の放牧・観光調査、牧草地の復元を行う。[2年目] ①電気柵(259千円)、水飲み桶(131千円)、飼料(166千円)、木曾馬運搬費(172千円)、健康管理費(347千円)、苗(165千円)	1,240	817	817	
17	特色ある観光地づくり	ソフト	中心市街地木製看板設置事業	木曾町	木曾福島中心市街地商店街の活性化を図るため、木曾五木等の地元産材を使用した商店の木製看板を設置する。[2年目] ①補助金(3,850千円)※50基分	3,850	2,280	2,280	観光地域づくり
18	特色ある観光地づくり	ハード	旭の滝景観形成事業	木曾町	観光ポイントでもあり、農業遺産に指定されている旭の滝の景観保全と用水確保のため、案内看板の設置と水路の整備を行う。 ②看板設置(275千円)、水路整備部材代(447千円)、重機燃料代(21千円)	743	557	557	観光地域づくり
19	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾観光地域づくり戦略プロジェクト事業	木曾広域連合	経済効果を生み出す観光商品の造成やガイド人材の確保につなげるため、モニターツアーやガイド研修会等を行う。[2年目] ①滞在交流プログラム(2,848千円)、ヘルスツーリズム(344千円)、ガイド研修会(75千円)、広告宣伝(480千円)	3,747	2,404	2,404	観光地域づくり
20	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾地域のブランドPR事業	木曾広域連合	日本遺産をアピールするため、高速バスと路線バスに日本遺産のラッピングを施す。[2年目] ①バス後部ラッピング7台(2,002千円)、広告掲出料(1,226千円)	3,228	2,582	2,582	観光地域づくり
21	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾ツーリズム推進事業	木曾広域連合	観光客の誘客につなげるため、酒・味噌・すんきといった木曾の発酵文化をテーマとした小冊子を制作し、ウォークラリーを開催する。 ①小冊子制作(3,354千円)、ノベルティ(238千円)	3,592	2,873	2,873	観光地域づくり
22	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾路.com情報発信拡充事業	木曾観光連盟	ホームページ「木曾路.com」を見て木曾に行ってみようと思わせるためのコラム掲載を新たに行う。また、観光旅行者の動向調査を行い広告宣伝等を効果的に実施する。 ①コラム枠設置等業務(596千円)、コラム記事制作業務(1,323千円)、広告宣伝(880千円)、動向調査業務(1,888千円)	4,687	3,749	3,749	観光地域づくり
23	特色ある観光地づくり	ソフト	日本遺産木曾路磨き上げ事業	木曾地域文化遺産活性化協議会	木曾地域の日本遺産の認知度向上を目的にパンフレットの制作やホームページの充実を図るとともに、日本遺産フォーラムを開催する。 ①パンフレットの制作(1,694千円)、ホームページ充実(440千円)、フォーラム開催経費等(1,397千円)	3,531	2,825	2,825	観光地域づくり
24	特色ある観光地づくり	ソフト	地域が作る観光地域づくり	特定非営利活動法人ふるさと交流木曾	木曾町黒川地区の観光地域づくりを進めるため、地域食材を生かしたレシピ開発と地域で取組まれる竹灯りの技術講習会等を開催する。 ①講師謝金(358千円)、旅費(85千円)、料理道具(104千円)、材料費(30千円)、工作道具等(125千円)、宣伝費(7千円)	774	567	567	観光地域づくり
25	特色ある観光地づくり	ソフト	須原宿定勝寺納豆を甦らせる事業	古文書自習室・定勝寺納豆を甦らせる会	大桑村須原宿の観光地域づくりを進めるため、定勝寺に伝わる寺納豆を特産品として蘇らせ、地域住民を巻き込んだ取組を展開する。 ①寺納豆材料(34千円)、製作機材(255千円)、講師謝金(77千円)、説明会等費用(146千円)	512	409	409	観光地域づくり
26	特色ある観光地づくり	ソフト	寝覚の床発地域魅力発信事業	ねざめの床発展会	寝覚の床をテーマにした短編映画を制作し、その魅力を世界に発信する。あわせて、観光資源豊富な上松町を地域全体で宣伝・発信していくため、地元の商店主を中心に、SNS等による情報発信を学ぶ講習会を開催する。 ①映画制作(1,386千円)、SNS等講習会(504千円)	1,890	1,417	1,417	
27	農業の振興と農山村づくり	ソフト	サル包囲網SNS活用強化&有害鳥獣対策推進事業	木曾町	有害鳥獣による農作物被害を減少させるため、SNS(グループLINE)を活用し、リアルタイムでのハンドガンによる威嚇・警戒体制を構築するとともに、囲い場でのウルフピー実証実験を行う。[2年目] ①電動ガン・15台(442千円)、バッテリー等附属品(216千円)、ウルフピー他付属品、(98千円)、電気柵(65千円)	821	615	615	
28	農業の振興と農山村づくり	ソフト	開田高原農業長寿命化事業	木曾町	農業の身体的負担から、離農が進行しているため、高齢の農業従事者を対象に、運動・検診・食の知識講習を行うとともに、サポートスーツを購入し、貸し出すことで、農業従事者への身体への負担軽減による農業の長寿命化を図る。 ①講習会委託料(740千円)、サポートスーツ購入(490千円)	1,230	983	983	信州ACE
29	農業の振興と農山村づくり	ソフト	すんきブランド強化事業	木曾町	すんきの生産過程で発生する、食用に適さない赤かぶから抽出される染料を活用した巾着を製作し、都内でPRを実施することにより、すんきのブランド強化を図る。 ①巾着製作(660千円)、PR旅費(61千円)	721	576	576	観光地域づくり
30	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	新規就労者の地野菜生産を中核にした就農支援事業	王滝村	生産者の高齢化により、王滝カブ、そば、水稲など地野菜の生産・加工労働力が減少していることから、機械化により作業の負担を減らすとともに、高齢指導者から技術を学べる講習会等の開催により、新たな担い手の育成を図る。[2年目] ①講習会消耗品(175千円)、講師謝金(100千円)、 ②コンバイン(3,080千円)、自動播種機(685千円)、自動計量機(313千円)、野菜洗浄用ボールタップ(135千円)	4,488	3,378	3,378	「ひと」「しごと」の確保
31	農業の振興と農山村づくり	ハード	遊休耕地を活用した牧草生産による畜産振興事業	木曾町	遊休耕地の増加解消と飼料自給率の向上を図るため、乾草生産機械を整備し、地元草地利用組合との協働により、休耕地を活用した乾草生産を行う。 ②ロールベアラー(3,921千円)、ラップマシン(2,100千円)	6,021	4,014	4,014	

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
32	森林づくりと林業の振興	ソフト・ハード	「木曾ひのきのつみき」製作による町内木工PR及び木育推進事業	上松町	「木曾ひのき」を使用したつみきを製作するとともに、町内外のクラフトイベント等で製作したつみきを用いた体験型のイベントブースを出展し、上松町の木工業をPRする。[3年目] ①事業PRチラシ(147千円) ②つみき製作(1,475千円)、つみき箱製作(208千円)、屋外イベント用テント(201千円)	2,032	1,530	1,530	森林・林業
33	森林づくりと林業の振興	ソフト	水源の森の魅力を伝える地域間交流事業	木曾広域連合	木曾川下流域の住民を対象に、ワークショップ(名古屋市)や夏休み体験ツアー(木曾町)を実施し、上下流交流を推進する。[2年目] ①ワークショップの謝金、消耗品等(190千円)、体験ツアーの委託料等(337千円)	573	422	422	森林・林業
34	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	木育推進事業	木曾町	「おもちゃ美術館」を設立し木育推進を図るため、おもちゃコンサルタントの養成、姉妹おもちゃ美術館への視察及び移動おもちゃ美術館を開催する。[2年目] ①おもちゃコンサルタント養成講座受講料(1,530千円)、視察のバス借上料・入館料・宿泊費(727千円)、移動おもちゃ美術館の運営費等(990千円)	3,247	2,434	1,147	
35	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	木曾町移住ガイドブック作成事業	木曾町	人口減少が著しい現状の中、木曾町の特徴ある暮らしや食文化、4地域の特徴(福島・日義・開田・三岳)、子育てなどの情報をまとめたガイドブックを新たに作成し、若い世代や子育て世代を中心に情報発信して、移住者の増加を図る。 ①ガイドブック作成(757千円)	757	605	568	
36	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	木曾ペインティングス	木祖村	全国からアーティストが集まり、村内の空き家を活用したアートイベントを開催し、地域資源の発掘や観光客の誘致につなげる。あわせて、継続的にアーティストが滞在できる施設を整備し、地域文化の拠点とする。[2年目] ①旅費(827千円)、講演会等謝金(330千円)、記録集制作(513千円)、チラシ等制作(313千円)、消耗品(163千円)、通信運搬費(80千円)、HP運営費(20千円)、光熱水費等(143千円) ②アーティストインレジデンス改修(1,992千円)	4,381	3,404	2,618	観光地域づくり
木曾地域振興局 計					36 事業	80,311	59,397	56,124	25

【再掲】木曾地域及び県全域で重点的に推進するテーマに関する事業

重点テーマ区分	件数	支援額
信州子どもカフェの推進	0	0
信州ACEプロジェクトの推進	2	1,993
地域防災力の向上	0	0
県内高等教育機関の知の活用	0	0
若者のUIJターン就業の促進	1	1,129
森林、林業を活かした地域づくりの推進	2	1,952
観光地域づくりの推進	16	30,044
地域防災力・減災力の強化	1	697
人口減少下における「ひと」・「しごと」の確保	1	3,378
生活基盤の確保	2	871
合 計	25	40,064